

令和2年10月定例記者会見

■日時：10月2日(金) 午後1時30分

■場所：イーストピアみやこ市民交流センター 1階会議室1・2

会見項目

＜施策等＞

1. インフルエンザ予防接種費用助成金の上乗せ及び拡充
2. 新里地域バス（コミュニティバス）の運行

＜催事等＞

3. 「市民交流まつり・宮古市公共交通まつり・三鉄車両基地まつり」同日開催
4. ジオのカーニバル in 田老
5. 令和2年度「津波防災の日」津波避難訓練
6. みやこ未来議会 2020

会見内容

別紙資料1～6のとおり。

記者との質疑

＜1. インフルエンザ予防接種費用助成金の上乗せ及び拡充 について＞

河北新報

インフルエンザ予防接種費用助成金(以下、インフルエンザ助成)の上乗せ及び拡充について、予算額を教えてください。

市長

7400万円です。

NHK

インフルエンザ助成の取り組みには、コロナウイルス感染症との同時流行による「地域医療崩壊」も見越して取り組まれたのでしょうか。

市長

そうした効果もあると思いますが、まずは感染症で重篤化しやすい子ども・高齢者・妊婦の方々に、しっかりワクチン接種をしてもらうことを目的に実施するものです。

NHK

インフルエンザ助成の利用開始にあたり、市民に呼び掛けたいことはありますか。

市長

自己負担がほとんどなくワクチン接種ができます。ぜひ多くの人に利用してほしいと思います。

毎日新聞

インフルエンザ助成について、県内で同様の助成を行っている自治体はありますか。

市長

岩泉町では、医療従事者・介護従事者・教職員を対象にした補助を始めています。田野畑村では以前から無料接種の取り組みを行っているようです。

毎日新聞

インフルエンザの予防接種においては、学校医が各校で予防接種を行うなどの取り組みはありますか。

市長

学校医を活用した取り組みは考えていません。主に「かかりつけ医」を活用したワクチン接種のケースを主に考えています。

毎日新聞

かかりつけ医を持っていない方もいるのではと思います。そうした方への周知はどのように考えていますか。

市長

児童らに関して言えば、幼児期の定期接種もあるので、各家庭でかかりつけ医を持っているものと考えます。高齢者に関しては、これまでに定期摂取への補助についての周知を行っているので、本件についても併せてお知らせしたいと思います。

岩手日報

インフルエンザ助成について、助成の対象者と非対象者で、受診時期が重ならないような対策をとる予定はありますか。

市長

助成対象者に対しては、一般の方より先行して実施されるので、時期は重ならないものと考えています。

《2. 新里地域バスの運行 について》

河北新報

新里地域バスで使用する車両の定員を教えてください。

市長

現在の患者輸送に使用しているバスが29人乗り、ハイエースが10人乗りです。

NHK

新里地域バスの事業化は、地域住民からの声があって実施されたものでしょうか。

市長

岩手県北バス和井内線の廃止にあたり、それに代わる移動手段が必要だということで、事業化しました。

《5. 津波避難訓練 について》

河北新報

津波避難訓練について、鉾ヶ崎陸こうの完成月日を教えてください。

市長

今年の9月30日です。運用開始をもって完成としています。

毎日新聞

避難訓練について、コロナ禍の状況や、先日公開された日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル（以下、津波想定）の情報を踏まえ、新たな対応等は考えていますか。

市長

コロナ対策については、まず避難場所に行く際は動きやすいようにマスク着用は不要とし、避難所に入ってから、マスクやソーシャルディスタンスに気を付けるよう呼び掛けをする、といった対応を考えています。津波想定については、公表された情報を避難行動にどう盛り込んでいくかなど、避難計画の見直しを検討している状況です。

《その他. 津波想定 について》

朝日新聞

津波想定に関する住民説明会は、どのような日程で行う予定ですか。

市長

10月中に、市内6か所程度で行う予定です。開催地区は、津波想定の情報に基づき、これまでと避難行動が変わってくる地区などを想定しています。

朝日新聞

津波想定について、国からは、防潮堤が機能した場合と、決壊した場合の、2パターンが示されました。新たな避難行動は、どちらのパターンで見直されるのでしょうか。

市長

被害が一番大きくなるケースを想定し、見直していきます。

朝日新聞

当初、宮古市では津波想定の内容を公表しないよう、県に働きかけていました。公表時期を遅らせたことについて、今の考えを教えてください。

市長

津波はその土地の地形などにより、到達する高さや到達時間が異なります。ある程度詳細

な情報がないと、混乱を招くだけで、公表する意味がないと思っていますので、当初の情報では公表はできないものと考えています。

朝日新聞

津波想定について、県の対応についてどう考えますか。

市長

市としては公表に足りる情報ではないと判断しましたが、国および県では、それぞれの立場で出すべき情報を出されたものとも感じています。

河北新報

津波想定を盛り込んだハザードマップの作成にはどれくらい時間がかかる見込みですか。

市長

正式なものは県が来年度を目途に作成していますが、まずは市独自で、津波想定の内容を盛り込んだ仮のハザードマップを来年1・2月ごろまでに作成する予定です。

毎日新聞

津波想定住民説明会は、どういった内容をお話しする予定ですか。

市長

国・県の発表内容を聞き、不安を感じている方もいらっしゃると思うので、地区ごとの詳細な情報をお話ししたいと思っています。

《その他. 台風災害への対応 について》

朝日新聞

これから台風の季節になりますが、台風災害への対応はどのように考えていますか。

市長

すでに被害が発生した箇所以外にも、危険な箇所はあります。市民の方が速やかな避難行動がとれるよう、迅速な情報発信や避難の呼びかけを行っていく予定です。

朝日新聞

台風災害について、特に整備が必要な箇所はありますか。

市長

整備が必要な箇所はいくつかありますが、まずは道路など市民生活に関わる箇所を整備したいと考えています。

《その他》

NHK

来年1月の終了が発表された浄土ヶ浜遊覧船事業について、市の取り組み状況を教えてください。

市長

現在、市民の意見集約を行っているところです。まとまり次第、対応方針を決める予定です。

す。行政だけでなく市民と共に、遊覧船をどう活用してくか、考えていきたいです。

NHK

昨年台風第 19 号に関わる被災者が、どこに災害公営住宅に何人いるのか、団地ごとの人数を教えてください。

市長

令和元年台風第 19 号の被災者数は、東日本大震災の時と異なり、少数です。団地ごとの人数を明らかにすることは、個人の特定につながる可能性があることから、お答えできません。

インフルエンザ予防接種費用助成金の 上乘せ及び拡充について

1 趣旨・目的

インフルエンザの流行期に入る秋以降、新型コロナウイルス感染症との同時流行が懸念されている。

このことから、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い者等に対し、インフルエンザ予防接種費用を助成することにより、経済的負担の軽減を図り、もって予防接種率を向上し、感染症の流行及び重症化を予防することを目的とする。

2 助成期間

令和2年10月1日から令和3年1月31日まで

3 助成回数

13歳未満の者にあつては2回、13歳以上の者にあつては1回

4 助成対象者及び助成額

(1) 小児インフルエンザ対象者 (5,600人)

1歳以上中学3年生以下の者

■助成額 1人1回当たり 4,000円 (通常時 2,500円に 1,500円上乘せ)

(2) 高齢者インフルエンザ対象者 (19,200人)

65歳以上の者及び60歳から64歳で、心臓・腎臓・呼吸器に障害があり、身体障害者手帳1級が交付されている者

■助成額 4,000円 (通常時 2,500円に 1,500円上乘せ)

(3) 妊婦 (200人)

■助成額 4,000円 (今回拡充)

5 お問い合わせ

市保健福祉部健康課 (TEL: 64-0111)

新里地域バス（コミュニティバス）について

1 運行概要

- 新里診療所の患者だけでなく、だれでも利用可能
- 運行日数や運行回数を増やし、利便性向上を図る
- 総合事務所や茂市バス停・茂市駅まで延伸し、乗換も考慮したダイヤとする
- フリー乗降区間を設けて、停留所以外の場所で乗り降りを可能とする

2 運行計画

（現在の患者輸送バスの運行状況）

路線名	運行経路			運行日及び運行便数
	起点	経由地	終点	
和井内線	診療所	刈屋	和井内戸塚	月・木 1便
刈屋線	診療所	刈屋	刈屋北山	火・金 1便
墓目線	診療所	墓目	二又	火・金 1便
腹帯線	茂市	腹帯	診療所	月・木 1便

（新里地域バスの運行計画）※別紙運行経路図を参照

路線名	運行経路			運行日及び運行便数
	起点	経由地	終点	
和井内線	茂市駅	診療所・刈屋	和井内戸塚	月・木 3.5便 火・水・金 2便 土・日・祝 1便
刈屋線	茂市駅	診療所・刈屋	刈屋北山	火・水・金 2便
墓目線	診療所	茂市駅・墓目	二又	火・水・金 2便
腹帯循環線	総合事務所	腹帯	総合事務所	月・水・木 3便

3 利用料金

- 1回の乗降で、どの路線・どの区間でも一律100円
- 小児（6歳以上12歳未満）・障がい者などは50円
- 新里診療所の利用者が、診療所で乗降する場合は、全額免除
- 12枚綴りの回数券を1,000円（小児・障がい者などは500円）で販売

【問い合わせ】市企画部公共交通推進課（Tel:68-9134）

宮古市市民交流センター

三陸鉄道

宮古市公共交通推進課

①宮古弁講座&宮古弁ソング 定員70名
 [横田あきらさん&三上憲夫さんコンビによるトーク「宮古弁講座」と、宮古弁でのソングコンサート]

②小野寺智子&みどりの風キッズコンサート 定員70名
 [宮古在住ピアニスト小野寺智子さんのソロ、バンド演奏として少年少女合唱団『みどりの風キッズ』との共演です]

③映画「タイムグラバあちゃん」上映 定員70名
 [主題テーマ作曲者の三上さんと澄川監督による映画のエピソード話と、自ら作曲のテーマ曲生演奏があります]



④スポーツクリニック 定員15組
 [親子で取り組むホーム・トレーニング]
 講師:作山正美さん & 小成朋志さん

⑤「みやこわが町」バックナンバー展示
 [創刊500号達成記念。創刊当時のものから展示します。自由に閲覧可能です]



⑥ドラムクリニック 定員8名
 講師:尾林由貴さん

⑦ギタークリニック 定員4名
 講師:三上憲夫さん

●宮古美術協会展
 [宮古美術協会会員さんの作品を展示します。]※宮古美術協会主催



おかげさまで、市民交流センター(イーストピアみやこ)は二周年。日ごろのご利用に感謝申し上げますとともに、ここ中心市街地において参加者の方々の交流を促進し、新たな賑わいを生み出すお祭りです。
 (催事詳細は裏面に)

ふれあいカフェ
 ミヤココ
 オープンします
 (11AM→3PM)

10月31日(土)

【三鉄車両基地まつり】

- ①車両展示撮影会(10:00~15:00)
 [制服を着て三鉄車両と一緒に写真を撮ろう!]
- ②作業用モーターカー展示(10:00~15:00)
 [普段は見られない作業用車両だよ!]
- ③軌道自転車乗車体験(10:00~15:00)
 [ヘルメットかぶって出発進行!]
- ④ストラック・アウト(10:00~15:00)
 [ねらえパーフェクト!一列そろえばビンゴ!]

⑤車両ジャッキアップコーナー
 [検査中の車両を専用ジャッキでリフトアップ!]
 10:30、11:30、12:30、13:30、14:30

⑥鉄道模型&プラレール展示



▲開催場所は市民交流センター2階

※すべての催事が参加無料です。

【宮古市公共交通まつり】

- ①ボンネットバス展示・乗車体験
 [昔懐かしいボンネットバスを展示します]
- ②二階建てバス展示・乗車体験
 [県北バス所有の二階建てバスを展示します]
- ③タクシー展示・乗車体験
 [福祉タクシーの展示を行います]
- ④特産品市など
 [地元の産直品などを販売します]



開催

クイズラリー大会
 ●イベント会場内にあるクイズに答えて商品ゲット!目指せ全問正解。
 ●参加は先着限定となります。

駐車場無料
 イベント参加者は駐車場無料となります。
 (市役所前・宮古駅前・宮古駅東の各駐車場)

新型コロナウイルス感染症対策(お願い)

- ご来場の際にはマスクの着用をお願いいたします。
- 各会場にて入場の際の受付・検温にご協力ください。
- 風邪のような症状(発熱・咳・倦怠感・味覚や嗅覚の変化)がある方や体調に不安がある方は入場をお控えください。



ジオのカーニバルin田老

～三陸ジオパークゲートウェイ～

三陸ジオパークを皆さんに知ってほしい！！
宮古市田老地区でジオに関するクイズラリーを開催します。
写真を撮ってクイズに答えて、豪華賞品をGETしよう！



10/31(土)

開催場所：道の駅たろう
(田老町漁業協同組合付近)

9:00～16:00

(随時受付)

所要時間：60分～120分

最終受付：14:00

クイズに答えて
豪華賞品！
海産物の詰め合わせ
地元ホテルの無料宿泊券
ご当地お菓子などなど

参加料：500円/人

保険料・記念品込

当日参加も受付します！

持ち物：デジカメまたは携帯電話

お問い合わせ・お申込み

浄土ヶ浜ビジターセンター

TEL：0193-65-1690

主催：三陸ジオパークを楽しむ会
共催：宮古市三陸ジオパーク推進協議会、三陸ジオパーク推進協議会
宮古市、浄土ヶ浜ビジターセンター運営協議会
後援：岩手県沿岸広域振興局、宮古市教育委員会

写真：宮古市田老地区 三王岩

令和2年度「津波防災の日」 宮古市津波避難訓練

令和2年11月1日（日）午前6時。緊急地震速報が鳴り、直後に強い揺れを感じた。宮古市は震度6弱。仙台管区气象台より東北地方の太平洋沿岸部の広い範囲に大津波警報が発表された。震源地は青森県東方沖、震源の深さ約20キロメートル、地震の規模はマグニチュード9.0。この地震により沿岸部に大津波が来襲し、甚大な被害が発生する恐れがある・・・という設定のもと、津波避難訓練を行います。

地震・津波発生時には高台へ避難しましょう！！



訓練日時◆11月1日（日）※雨天決行

午前6時から6時50分まで

訓練会場◆津波避難場所（最寄りの高台）：津波避難行動訓練
◆津波避難ビル※：津波避難ビル避難訓練
◆楯ヶ崎陸間：水ひ門閉鎖訓練

午前6時頃、市内全域に緊急地震速報、防災行政無線のサイレンが流れます。身の安全を確保し、直ちに避難場所（最寄りの高台）までの経路と避難にかかる時間を確認しながら、避難訓練に参加しましょう。また、避難場所から津波避難所までの経路の確認にも努めましょう。

訓練内容

◆津波避難行動訓練<津波避難場所109か所>

市民、自治会・町内会、自主防災組織などによる高台避難訓練

◆津波避難ビル避難訓練

市内5か所の津波避難ビル（三陸北部森林管理署宿舍屋上、宮古第一病院東棟屋上、介護施設あお空施設内、岩手県立宮古高等学校屋上、後藤泌尿器科皮膚科医院施設内）で実施
※津波避難ビルとは、高台への避難が遅れた場合に津波から身を守るための、一時的な避難場所です。

◆水ひ門閉鎖訓練

消防団、関係機関による水ひ門閉鎖訓練

◆道路通行規制訓練

関係機関による道路通行規制訓練

◆災害情報発信訓練

宮古市、みやこハーバーラジオ（82.6MHz）による災害情報発信訓練

主 催：宮古市

参加機関：仙台管区气象台盛岡地方气象台、東北地方整備局三陸国道事務所、釜石海上保安部宮古海上保安署、岩手県警宮古警察署、岩手県沿岸広域振興局宮古土木センター、宮古地区広域行政組合消防本部宮古消防署、宮古市消防団、自主防災組織、自治会・町内会、宮古エフエム放送株式会社

【お問い合わせ：宮古市危機管理課 TEL68-9111】

みやこ未来議会 2020 について

1 趣旨・目的

宮古市の次代を担う高校生が、みやこ未来議会を通して、市政や議会のしくみを学び、自分たちの暮らす地域の課題を自由な発想や視点で捉え、自らの考えを提言することにより、市民としての自覚やまちづくりへの関心を高めてもらうものとする。

2 日 時

令和2年11月3日（火・祝）午後1時～5時

3 会 場

宮古市役所5階 市議会議場

4 主 催

一般社団法人陸中宮古青年会議所

5 共 催

宮古市、宮古市議会

6 内 容

(1) 「みやこ未来議会 2020」本会議

- ・高校生議員が5つのグループに分かれて、議会一般質問形式で行う
- ・参加者：市内に通学する高校生21名
（宮古高校6、宮古商工高校4、宮古水産高校4、宮古北高校7）
- ・市民交流センター多目的ホールでパブリックビューイングを実施（90名程度）

(2) 事前オリエンテーション（全3回）

《第1回》令和2年8月23日（日）13:00～16:30

- ・会場：イーストピアみやこ多目的ホール
- ・委嘱状交付、市長講話「宮古創生 攻めの一年」、岩手県立大学齋藤俊明特任教授の講演「宮古市の40年後をみんなで考えよう」
市長と齋藤特任教授のトークセッション

《第2回》令和2年9月20日（日）13:00～16:30

- ・会場：陸中ビル3階 オモッセホール
- ・ワークショップ（高校生議員、青年会議所メンバー、市若手職員、市議会議員）
市議会議場見学、議会説明

《第3回》令和2年10月18日（日）13:00～16:30

- ・会場：イーストピアみやこ多目的ホール
- ・質問通告作成、正副議長選出など

6 問い合わせ

一般社団法人陸中宮古青年会議所 菅田（TEL 080-4511-6405）